



2019年9月11日

各 位

インフラファンド発行者名
エネクス・インフラ投資法人
代表者名 執行役員 山本 隆行
(コード番号 9286)

管理会社名
エネクス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 隆行
問合せ先 取締役兼財務経理部長 大村 達実
TEL: 03-4233-8330

台風15号による運用資産への影響に関するお知らせ

今回の台風15号の影響により、エネクス・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が保有する資産のうち銚田太陽光発電所において、発電設備周辺の樹木の倒木によりパネル50数枚が破損し、当該パネルの架台の一部が損傷いたしました。しかしながら破損したパネルは全体のごく僅かであり（注1）、発電量に与える影響は極めて軽微であると考えられます。

実績売電収入額が発電量予測値（P50）（注2）の想定売電収入額を下回った場合でも、運用資産毎に年間発電量予測値（P50）の想定売電収入の20%相当額までは、賃料等積立口座への積立金及びスポンサーの追加出資により、不足額を補填することとしており（注3）、今回の損傷により、本投資法人が発電所の賃借人たる発電事業者SPCから収受する基本賃料は減少しない見込みにあります。そのため、2019年7月12日付「2019年11月期中間決算短信（インフラファンド）」にて公表している本投資法人の2019年11月期の運用状況の予想への影響はありません。

なお、本投資法人が保有するその他の資産については被害は発生しておりません。銚田太陽光発電所の復旧を早急に進めるとともに、万が一、運用状況に重要な影響を及ぼす被害等が今後新たに判明した場合には、改めてご報告いたします。

（注1） 同発電所には 81,288 枚のパネルを設置しております。

（注2） 「発電量予測値（P50）」とは、超過確率P（パーセンタイル）50の数値（50%の確率で達成可能と見込まれる数値を意味します。）としてテクニカルレポートの作成者その他の専門家によって算出された発電電力量をいい、「発電量予測値（P50）の想定売電収入額」とは、当該発電電力量に調達価格を乗じた想定売電収入額をいいます。以下同じです。

（注3） 発電所の賃借人たる発電事業者SPCでは、匿名組合契約に基づく発電事業者SPCへのスポンサーによる当初出資を原資として、運営初年度における年間発電量予測値（P50）の想定売電収入の10%相当額を賃料等積立口座に積み立てております。天候不順等その他の理由により、実績売電収入額が発電量予測値（P50）の想定売電収入を下回った場合でも、直ちに本投資法人への基本賃料の支払に支障が生じることのないよう、賃料等積立口座から不足額を補填します。さらに、スポンサーが発電事業者SPCを営業者とする匿名組合の出資者となり、天候不順等の継続等で実績売電収入額が減少し、賃料等積立口座を活用しても基本賃料の支払に不足が生じる場合には、発電事業者SPCへの匿名組合出資者は、当該年度における年間発電量予測値（P50）の想定売電収入の10%相当額を限度として当該発電事業者SPCに対して追加出資を行い、かかる追加出資額が本投資法人に対する賃料支払に充当されることで、賃料不払いリスクを軽減することとしています。



銚田太陽光発電所の概要

所在地	パネル出力 (kW)	調達価格 (円/kWh)	投資比率 (%)
茨城県銚田市	21,541.00	36	60.4

以上

* 本投資法人のホームページアドレス : <https://enexinfra.com/>